

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成27年6月11日(2015.6.11)

【公開番号】特開2014-47647(P2014-47647A)

【公開日】平成26年3月17日(2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-014

【出願番号】特願2012-189174(P2012-189174)

【国際特許分類】

F 01 N 1/08 (2006.01)

F 01 N 1/00 (2006.01)

F 01 N 1/02 (2006.01)

B 60 K 13/04 (2006.01)

【F I】

F 01 N 1/08 H

F 01 N 1/00 D

F 01 N 1/08 L

F 01 N 1/02 N

B 60 K 13/04 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月15日(2015.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つの上流排気経路を流通した排気ガスを、該上流排気経路に接続された分岐部で2つの下流排気経路に分流させるようにした車両の排気系構造において、

前記分岐部を包囲するようにケースを設けて閉空間を形成し、

前記分岐部における前記上流排気経路側と対向する壁面に、前記閉空間に連通する開口部を設け、

前記開口部に首管を接続し、前記閉空間を低周波共鳴室としたことを特徴とする車両の排気系構造。

【請求項2】

前記開口部の周縁をなだらかな曲面状に形成したことを特徴とする請求項1記載の車両の排気系構造。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

前記の課題を解決するために、請求項1記載の発明は、1つの上流排気経路を流通した排気ガスを、該上流排気経路に接続された分岐部で2つの下流排気経路に分流させるようにした車両の排気系構造において、

前記分岐部を包囲するようにケースを設けて閉空間を形成し、

前記分岐部における前記上流排気経路側と対向する壁面に、前記閉空間に連通する開口

部を設け、

前記開口部に首管を接続し、前記閉空間を低周波共鳴室としたことを特徴とするものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明において、前記開口部の周縁をなだらかな曲面状に形成したことを特徴とするものである。